

# はりえんじゆ

坂井輪診療所健康友の会

五十嵐支部

合同通信 No.173 2021.7.1

TEL 269-2339

会員世帯数 210 世帯 (4月1日現在)



## 石に刻む。刻み込む。

「伝国の碑」は、民主政治を伝える上杉鷹山の言葉を記したものだ。この度、知ったのが「原発梅恨伝言の碑」である。かつて個人情報保護法が国会で議論されるとき(平成14年)、作家の城山三郎さんは、井上ひさしさんや吉岡さんなどと法案の危険な本質を訴えた。「法案に賛成した議員の名前を石前に刻んで後世に残す」と、テレビなどで通敵な発言をされたという。(「気骨の人城山三郎」)



「原発梅恨・伝言の碑」  
福島県楢葉町宝鏡寺住職の早川篤雄さんが境内に建立。今年3月11日にお披露目したという。

「電力企業と国家の融岸に立ち向かって40年を振り返りしふふふふふふ。現在。未来を奪った人々に伝えたい勇氣を！科学と命への限りない愛の力で！」と刻まれている。

## 介護・医療よろず相談は

「地域包括支援センター坂井輪」TEL 269-1611  
五十嵐中学校区・坂井輪中学校区の皆さんの窓口です

## 梅雨が明けたら夏本番

### 夏山が待っています

自衛生活も一年半続いています。動かないことと、サルコペニア(筋肉減少)に陥っていません。年齢が重要だということ。年齢を重ねた人の研究で分かっています。やる気が出るといいます。出来ることから身体を動かす。やる気が出るから運動するのではなく、動くからやる気が出るのだといえます。

まずは、歩くこと。歩き方のポイントとして、①背中を伸ばす②踵から地面に付く③踵を後ろに大きく振る④つま先が上がる⑤足指で床を蹴る⑥つま先も重要だ。歩数は7500歩。これは、体力低下や筋肉量の維持に必要な歩数と考えられているそうです。

高齢者の筋肉は、下半身から低下すると言われています。この下半身の筋肉を鍛えるのに一番有効なのはスクワットです。下半身が鍛えられると、全身の70%ほど鍛えられます。回数は30回連続で、習慣が付いたら2セットに増やしていきます。

雨が降っても行きまますか。雨風の強いときは休んだ方が良いでしょう。そんなときは、家で、ストレッチやスクワットでもやったりいいのではないですか。健康を祈ります。

## 7月読書会のご案内

健康友の会五十嵐支部 読書サークル

課題図書「小僧の神様・城の崎にて」

志賀直哉著 (新潮文庫)

※作者34歳から、約10年間に書かれた短編小説を集めていいる。自衛生活の今、ゆっくりひりひりといってみるのも面白いと思います。一つ一つ、考えさせられるかも。読み飛ばすことが出来ないかも。

期日 令和3年7月15日(木)

九時半~十一時半

会場 寺尾上町自治会館 2階利室

## 格調高い上田班

健康友の会上町班の様子をお聞きしました。毎回7~8人。密にならないように注意しながら集まっている。会員にならない方も何をやらたいのか、民医連綱領の勉強を始めた。声に出して読む。分かります。声あり。

会場：寺尾上町自治会館

日時：毎月第三金曜日、午後1時半~

## 健康余話

### 「接種、終わりましたか」

近頃は、「予約できませんでしたか」の挨拶が、「接種終わりましたか」に変わりました。六十五歳以上の接種完了者は1回目58%、2回目24%などというニュースもあり、さらに、若い人の接種の受け付けだとか。職域接種というのにも聞きます。それで、まだの高齢者は、何となく焦る。何となく罪悪感？

後遺症が、怖くてやらない人もいと聞く。

副反応として最も警戒されていた「アナフィラキシー」と呼ばれるアレルギーの頻度が、厚生労働省の調査で判明しました。100万回当たり13件とまれだつたそうです。症状が出た人は現場で応急処置が行われ軽快しているといっています。(新潟日報の記事より、警報解除、注意報に引き下げ)

早く集団免疫を。「夕方涼しくなった頃に公園で、持ち寄りの酒とつまみでいっぱいやろう」と誘いがあつているのですが、周囲のひんしゆくを買うだろうか。如何でしょうかねえ。